下記URLより閲覧が可能です。
https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb_jigyogaiyou2025.pdf

OCVB
Okinawa Convention & Visitors Bureau

事業概要2025

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー
〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1(沖縄産業支援センター2階)
TEL:098-859-6123(代) FAX:098-859-6221

OCVB コーポレートサイト

組織図

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 組織図

令和7年4月1日現在

評議員会
理事会
監事
会長
専務理事
常務理事（兼）参与
事務局次長
事務局長

総務企画部
海外・MICE事業部
国内事業部

総務企画部

総務企画課(総務・経理)

持続可能で安定的な組織運営並びに人材の確保・定着・育成を目指し、各種取り組みを行っております。

1. 組織運営
組織、人事、給与、システム運用など労働環境の整備や、予算管理及び決算、財産管理、評議員会及び理事会運営など、経営全般に関する業務を遂行し、円滑な組織運営を目指しています。

2. 職場環境づくり
職員一人一人が自らの能力向上を図るための各種研修の機会を設け、また、職員の健康の確保及び快適な職場環境の形成を目的に安全衛生委員会を設置するなど、「働きがい」を感じることができる職場づくりを目指しております。

総務企画課(企画・プロジェクト)

1. 賛助会員制度の運営
OCVB賛助会員は、OCVBの法人設立目的に賛同する団体で構成されており、観光関連業界をはじめ、各産業と連携の下、本県観光の更なる振興を図る観点から「賛助会員制度」を設けております。
賛助会員の皆様には、OCVBからの迅速な各種イベント、公募情報などを受けられるとともに、「賛助会員交流掲示板」を活用した相互情報発信も行っております。

2. 広域連携事業
(1)沖縄ツーリズム産業団体協議会
本県における観光・コンベンションの発展拡大に関する具体的方策等を協議するため、OCVB及び観光関連業界35団体が連携し、沖縄ツーリズム産業団体協議会を設置し、その事務局を運営しています。

(2)日本観光振興協会沖縄支部業務
公益社団法人日本観光振興協会は国内の観光振興に関する中枢機関(ナショナルセンター)として、国の観光振興を総合的に図るための各種事業を行っており、沖縄支部は沖縄エリアの観光事業の健全な発展のために設立されました。
OCVB総務部内に沖縄支部事務局を設置し、様々な業務にあたっています。

(3)九州・沖縄観光連盟等連絡協議会への参加
九州・沖縄地方における各県の観光連盟や協会間で情報交換を行い、各種観光事業を実施し、関係機関との連携を図りつつ、九州・沖縄全体の観光振興に資する取り組みを行っております。

海外・MICE事業部

MICE推進課
沖縄県が策定した「沖縄MICE振興戦略」に基づき、国際的なビジネスネットワーク拠点の形成とMICE開催地としてのブランド確立をめざし、経済界・産業界、大学等研究機関、学会・協会等の各種団体、行政関係団体と連携し、オール沖縄でMICEの誘致促進・開催支援・受入整備に取り組みます。

※MICEとは、Meeting(企業等の会議)、Incentive Travel(企業等の行う報奨、研修、招待旅行)、Convention(国際機関、団体、学会等が行う国内、国際会議)、Exhibition/Event(展示会、見本市、イベントの頭文字をとった造語であり、ビジネスイベントの総称です。

沖縄MICEブランド
サービス名称: OKINAWA Japan
タグライン: Where inspiration meets
沖縄はひらめきや創造性と出会える場所であることを提起。
OKINAWA Japan Where inspiration meets
シンボルデザイン: 沖縄の海のイメージカラーの吹き出しは「対話」を起点に、湧き出すインスピレーションやつながられたアイディアが「新たな価値」を創造する姿を表現しています。
右に大きく振れ上がる吹き出しは、MICEから生まれるアイディアが大きく発展し、参加者のビジネスが世界に飛躍することを意味しています。

1. MICEの誘致・プロモーション
日本政府観光局（JNTO）や県、県内事業者との連携のもと、開催地決定に影響力を持つキーパーソンの招聘、見本市・商談会への出展、セミナーの開催等による誘致・広報活動を通して、より多くのMICE案件を沖縄へと誘致します。
MICE専門サイト「おきなわMICEナビ」を運営し、沖縄での企業旅行や国際会議、学協会の会議・研修等を検討している企業・団体へ向けて、MICE開催地としての沖縄の魅力や最新情報などを広く発信します。またマーケティング活動の基礎資料となるMICE開催の実態調査を行います。

2. MICE開催支援
MICE誘致から開催までのあらゆる局面で、主催者等に対し、関連情報の提供及びアドバイスを行います。また、国際会議・学会・インセンティブツアー等の沖縄開催時に伝統芸能派遣、泡盛試飲ブース設置、コングレスバッグの提供等を行い、主催者及び参加者の満足度向上に努めます。

OKINAWA MICE NAVI
おきなわ MICE ナビ

3. MICE受入体制整備
(1)沖縄MICEネットワークの運営
産学官で構成する沖縄MICEネットワークの事務局を沖縄県、(公財)沖縄県産業振興公社と共同で務め、全県的なMICE受入体制を整備します。
また、観光事業者等と連携しながら、豊富な観光資源に磨きをかけ、沖縄らしい魅力にあふれるMICEコンテンツの開発を促進します。
地域・住民のMICEに対する理解と関心を高める取り組みを行い、県民全体でMICE開催を歓迎する機運を醸成します。

(2)MICE関連人材の育成
MICE誘致・受入に取り組む事業者や自治体、観光協会、関連団体等を対象としたセミナーの開催や専門家派遣を通し、MICEの誘致・受入能力の向上を目指します。

沖縄コンベンションセンター【JV事業】
沖縄県で唯一の複合的大型MICE施設の管理・運営を行う指定管理者である共同事業体の一員として、関連団体や地域との連携を図り、施設を最大限に有効活用し、沖縄県のMICE推進に貢献します。

国内事業部

国内プロモーション課
広域連携DMOとして、データを活用したプロモーション立案及び観光関連団体と連携し、一般観光を中心に離島やスポーツなどのコンテンツを訴求するプロモーションを行います。消費単価の向上・滞在日数の延伸・年間誘客の平準化・環境や地域への配慮などを踏まえたプロモーション展開により、世界から選ばれる持続可能な観光地を目指します。

1. 国内需要安定化事業
国内観光の年間を通した安定的な需要喚起を図るべく、沖縄の旬な情報や季節ごとの魅力を、模擬性の高い顧客ターゲットへ発信し、総合的なプロモーションを展開します。
選ばれる観光地として、沖縄が持つ独自の自然や文化、伝統などのソフトパワーを活かした付加価値の高いコンテンツの情報発信を行うとともに、環境や地域に配慮した旅などの情報発信を強化します。
また、観光業界のみならず物産・農林・芸能・工芸等といった各分野との横断的な連携や、外部イベント・メディアを活用した費用対効果の高いプロモーションを目指します。

(1)エリア別路線強化
①メディアミックス
サステイナブルツーリズムへの推進につながるエシカルトラベルを訴求することで持続可能な観光地形成に努めるほか、国内の観光需要の安定化を目的に、沖縄観光リピーターを創出することで、滞在日数の延伸や付加価値向上による県内消費額増を促進する事業を展開します。

②航空会社/旅行会社/空港等連携プロモーション
航空会社・旅行会社・空港等、旅行者と密接に関係する様々な関連事業者との連携を通し、沖縄の新しい魅力を発信する共同プロモーションを行います。また、就航路線地域の自治体と連携し、路線活性化を図ります。

③メディア等招聘
ターゲットに合わせて効果的にリーチできるメディア等を選定・招聘し、観光コンテンツ及び沖縄の魅力の効率的な発信を行います。

④旅行博・県外イベント
沖縄との直行便を結ぶ各就航都市で開催される沖縄関連イベントや、沖縄関連の物産展、旅行博覧会等に参加し、観光案内ブースを設置し、誘客プロモーションを実施します。

(2)デジタルプロモーション強化
WEBサイト及びSNSを活用し、インプレッション数の増加に繋げ、リーチの拡大を図ります。発信するHPで得られたデータを生かして、プロモーション戦略の立案、手法の改善を図り、更に効果的なプロモーションを展開します。また、沖縄観光情報WEBサイト「おきなわ物語」の広報を強化し、サイトの認知度を高めるとともに、SEO対策等でキーワードによる検索上昇を図ります。

(3)世界自然遺産登録地プロモーション
世界自然遺産に登録された鹿児島県の奄美大島、徳之島、沖縄県北部(国頭村、東村、大宜味村)、西表島への誘客を目的に、鹿児島県と連携し、両地域の観光振興とレスポンシブルツーリズムの推進を図ります。